

育成牛共進会で 新富が表彰独占

 グランド チャンピオン		 ふくみ 2の3	横山穂積さん (新富)
第1類 優等賞		 ふくみ 2の3	横山穂積さん (新富)
第3かなえ		 ありさ 3の5	松本聡司さん (新富)
第2類 優等賞		 あさひめ 41	森山延幸さん (新富)
		 みつえ	甲斐栄さん (川南)
		 …牛の名号 …新富町の牛	

※第1類は生後12か月以上17か月未満のメス、
第2類は生後17か月以上22か月未満のメス。

10月2日、第9回児湯郡市育成牛共進会が行われました。児湯郡および西都市内から、第1類が10頭、第2類が6頭の計16頭が出品されました。優等賞5頭のうち、3頭が新富町からの出品で、なかでも最も優れたグランドチャンピオンに、横山穂積さんの牛が選ばれました。

→横山穂積さんのインタビューは今月の新富人に掲載



開催が直前まで危ぶまれ、手入れが間に合うか心配だったので、優等賞を取れて嬉しいです。
(松本聡司さん)

毛を整えるためにバリカンを入れた時点で「勝った」
と思えるほど、イメージどおりに育ってくれました。
(森山延幸さん)



まるでブドウのような房状の実はミニトマト。赤く丸く太らせるため、季節や天候に合わせてこまめに水や肥料を調節し、実の近くの葉を剪定して日当たりを良くします。どんな手入れが正しいのか、毎日悩み、考えながら世話をするので、真っ赤な実がたくさんできた時は、「あなたの世話の仕方で正解だよ」とトマトが褒めてくれているよう。だからさらなる正解を求めて、挑戦したくなるのです。

レッツ農業!!

「謎解きはトマトができたあとで」

俳句と川柳のコーナー*

〈俳句・川柳募集〉HPの投稿フォームにてご応募ください。または新富町役場「俳句と川柳のコーナー」係までFAX(33・4862)ください。

① 夏おわりひぐらしなくてももう秋だ

片山穂香

② うさぎさんもちつきしてる満月だ

垣迫日陽

③ てんさいだ一致団結日置の男

日置男子

④ たいようがうめぼしのようにおいしそう

三木ひな

①②の季節がぎゅっと詰め込まれていますね。上五や下五を、自分がした具体的な動作に入れ替えると、よりいい句になりそうです。②大きく見える満月の表面をしっかりと観察できた、そんな喜びが伝わってきます。③神輿を担いだのでしょうか、地区の絆の強さが伺えます。表記がグッド!④おもしろい発想です!とても赤い夕陽だったのだから、情景も作者の気持ちも想像できます。